（様式第３号）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・雇用、教育、昇格・昇任、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、経営層が積極的に関与している。入社時の社員教育で周知、相談窓口は経営管理部に設置している。2020.7.1付けでコンプラアンスマニュアルを整備し、全社員に配布。各部門毎に社員教育を再度徹底し、マニュアルの読み合わせを随時実施している。				5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	
2			【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・ハラスメント等禁止する旨を就業規則に明記している。入社時の社員教育で周知、相談窓口は経営管理部に設置している。2020.7.1付けでコンプラアンスマニュアルを整備し、全社員に配布。各部門毎に社員教育を再度徹底し、マニュアルの読み合わせを随時実施している。				5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1	
3			【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・労働基準法等改正内容を経営層を含めて共有している。長時間労働是正の為、スキル向上や業務の効率化、多能工化も含めた労働生産性の改善、勤怠管理システム導入による時間管理を徹底し、勤務体制の整備・対応を図っている。2020.3.18 管理職以上(社長含む)で、徹底する意味で外部講師による研修会を開催 2021.01.01 子の看護・介護休暇法の改正に伴い、１時間単位の休暇取得が可能となったことで、弊社の就業時間の是正を行い、午前と午後の勤務時間を同等とし、増加分の就業時間相当分を年間休日に充当予定							8.5 8.8								
4			【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	外国人の雇用については、実績があり差別、人権侵害という概念なく自然体で対応している。会社の戦力、働く意欲があれば活躍してもらえる場はあるという認識でいる。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5			【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	安全衛生委員会を基軸として毎月１回開催している。そこでは、安全・衛生各２回の職場パトロールを通じて、労働環境の改善活動(PDCA)を展開している。			3					8									
6			【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・メンタルヘルスに関する方針と計画を策定している。ストレスチェックを基調として、日常的な社員の勤務健康、状況把握、面談等による早期対応と医療機関・産業医との連携による復帰支援等の体制で取り組んでいる。 ・2020.4.1 専門カウンセラーと契約し、定期的に来社し、社員の健康管理、メンタルヘルスの更なる強化を図っている。			3														
7			【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	外部機関と連携し、多様な人材が柔軟に活躍できる体制を設けている。長野県『社員の子育て応援宣言』に登録し、子育てと仕事の両立を図っている。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8			【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・社員のスキル評価表を基に、ＯＪＴ・ＯＦＦＪＴにより、職務や役割に応じた研修を実施している。				4	5.5			8	9								
9			【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	パートタイム労働法、労働契約法等の改正内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行う。(総合評価・目標管理) 定期的にコンサルタントの社労士と打ち合わせしている					5.5			8.5		10.2 10.3							
10			【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	（予定）健康経営優良法人認定に向けて、展開活動中 健康保険組合と連携して、健康チャレン ジに取り組んでいる。血圧計、体重(体脂肪)計の設置 今年2020年3月(2019年度)健康経営優良法人の認定を受けました。			3					8									
11	環境		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・年度ごとに削減に向けての計画を策定している。産業廃棄物の種類・量など現状を把握し、減量を目指している。											11.6	12.4		14.1			
12			【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・エネルギーの使用量を、油換算で把握している。そこから、ＣＯ２排出量を算出している。							7.3						13				
13			【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・省エネを踏まえてエアコン・車両・照明器具等の古いものから随時予算化して、更新している。 ・予算化して今年度は、工場２棟及び設計室をＬＥＤ化							7.2 7.3					12.4	13.3				
14			【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	・法令で規制されている有害化学物質を把握し、削減のため代替品の選定や適切な使用に取り組んでいる。 追記）・薬品、化学物質については、導入前にリスクアセスメントを実施する。			3.9			6.3					11.6	12.4					
15			【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・環境に配慮した材料、製品、サービスの提供を通じて、生物多様性保全に配慮している。						6.6									15		
16			【３Ｒの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・工場の資源利用の削減、再利用を推進している。 ・会社の通い箱の使用 ・廃棄物の分別推進												12.5		14.1			
17			【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・毎月の使用量の把握と漏水防止対策 ・排水の水質管理と測定を実施している。 ・排水処理施設で水質確認された水は、防火用水として活かしている。地域防災の観点からも有効と考えている ・浄化槽タイプから下水道方式に変更工事を３月完成した。そうすることで、自社汚水管理から公的な管理・監視体制となった。						6.4 6.6											

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
18			【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・2015版ISO9001，14001を2019年１月に取得			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19			【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・ＨＰ等で当社の環境情報を公開している。												12.6					
20			【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・一部工場に太陽光パネルを設置し、利用している。							7.2						13				
21			【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ													12.2	13	14	15		
22	公正な事業慣行		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則内の一般服務基準項目においても利害関係者からの金品の授受いわゆる汚職、贈収賄禁止等を含む行動規範がすでに整備され、社内浸透が図られている。2020.7.1付けでコンプラアンスマニュアルを整備し、全社員に配布。各部門毎に社員教育を再度徹底し、マニュアルの読み合わせを随時実施している。																	16 16.5	
23			【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則、コンプライアンス規程を掲げ、社員に周知している。2020.7.1付けでコンプラアンスマニュアルを整備し、全社員に配布。各部門毎に社員教育を再度徹底し、マニュアルの読み合わせを随時実施している。																16	
24			【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・専任部署を設け特許事務所と連携し、特許・商標等知的財産権の取得・管理している。 2020.7.1付けでコンプラアンスマニュアルを整備し、全社員に配布。各部門毎に社員教育を再度徹底し、マニュアルの読み合わせを随時実施している。								8.2 8.3	9								
25			【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・2015年に『特定個人情報の適正な取扱いに関する基本方針』を定めて社内公表し、また特定個人情報取扱規程を整備済みである。																16	
26			【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																	16	
27			【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・定期的に取引先との意見交換の場（取引先懇談会）を設けて、適切な対応に取り組んでいる。 2020.7.1付けでコンプラアンスマニュアルを整備し、全社員に配布。各部門毎に社員教育を再度徹底し、マニュアルの読み合わせを随時実施している。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・装置製品受注時に想定される装置のリスクの洗い出し、リスクの低減措置を装置設計に反映し、より安全で高付加価値の製品開発に役立てている。（デザインレビュー） ・装置製品の安全確保の観点を踏まえた取扱説明書を作成している。 2020.7.1付けでコンプラアンスマニュアルを整備し、全社員に配布。各部門毎に社員教育を再度徹底し、マニュアルの読み合わせを随時実施している。（品質の維持）			3.9									12.4					
29			【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・平成１７年に品質方針を掲げ、顧客に満足して頂ける品質と信頼性の高い製品・サービスを提供するよう品質マネジメントシステムの継続的改善を推進し、展開している。また２０１５年版ＩＳＯ９００１を２０１９年１月に取得よりレベルの高い品質保証管理体制を構築している。									9								
30			【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・装置製品の設計検討時には、ライフサイクルでの環境に配慮した設計を推進している。						6						12	13	14	15		
31			【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・特定の社会や業界の課題解決をテーマとした製品開発を推進している。 （一例として①省エネ・生産性の高い製品（装置）の提供。 ②歯科医療関係で予防歯科の観点で、歯周病を低減することで、心臓疾患や脳梗塞低減に繋がるということから口腔内洗浄装置等の開発、販売展開をしている。） また新しい技術開発や新しい発想による製品・サービスを新しい市場や社会に提案できる機会を模索している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

		非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	地域貢献・社会貢献		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域自治組織に対する寄付支援、地域行事の駐車場の貸し出し。地域資源回収（リサイクル）活動への参加、ごみゼロ運動を基軸とした会社周辺の環境整備事業、排水処理施設の改善推進等を展開している。				4					9		11	12		14	15		17
33			【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地域社会の文化、芸術及びスポーツ活動への支援をするとともに、地域のイベントや行事等への協賛金等に展開している。 ・社員のボランティア活動等に対しては、就業規則に特別休暇扱いとする等明記。 ・次世代を担う人材となる近隣の中学生に就業体験という機会を有効に活用する場を提供している。				4							11			14	15		17
34			【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ									8	9		11	12	13				
35	組織体制		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・企業理念、経営ビジョン、社是、社訓については、全社的に明示し、掲示されている。 ・３年間の中期経営計画を策定し、部・課・個人に至るまで目標管理として落とし込み、四半期毎に進捗度評価の対象として全社的に進捗度と課題を抽出し取り組んでいる。 ・2020.7.1付けでコンプラアンスマニュアルを整備し、改めて企業理念、経営ビジョン、社是、社訓について明示し、全社員に配布。各部門毎に社員教育を再度徹底し、マニュアルの読み合わせを随時実施している。								8	9								17
36			【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・2018年6月コンプライアンス規程を整備し、全体朝礼時においても社長から全社員に向けて発信し、全社員閲覧可能な社内ＨＰに掲載している。 ・2020.7.1付けでコンプラアンスマニュアルを整備し、全社員に配布。各部門毎に社員教育を再度徹底し、マニュアルの読み合わせを随時実施している。																16	
37			【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・ISO9001,14001を通して、組織の役割、責任及び権限を明確にし、それぞれの担当、部署に責任者を任命し明確となっている。																16	
38			【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・適宜ステークホルダーと対話し、自社生産活動上で係るステークホルダーへの影響を考慮し、具体的な内容について適切に対応している。(外部コミュニケーションに記録)																16	17
39			【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・中期経営計画策定時に、リスクを含むＳＷＯＴ分析、評価を実施し、計画的かつ適切に対応を図っている。定期的に経営委員会を開催している。																16	
40			【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・会社の社訓５つの中に『社会に対する責任』と明記され、社員ひとりひとりがこうした考え方を基に環境負荷の低減、文化芸術活動支援・スポーツ活動チームの支援等できうることから推進、展開している。																16	
41			【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・【予定】2019年度中にＢＣＰ(事業継続計画)の策定を検討している。 ・2019年の水害や新型コロナウィルスの関係もあり、改めて策定作業を進めている。									9		11		13 13.1			16	
42			【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・長年にわたり検討を行い、2019年度に事業継承があった。								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）